

Cisco IP Communicator

Q. Cisco® IP Communicator とはどのようなものですか？

A. Cisco IP Communicator とは、パーソナル コンピュータを通して拡張テレフォニー機能を提供するソフトウェア ベースのアプリケーションです。これにより、コンピュータに IP Phone 機能が搭載され、出張先やオフィスなど、企業ネットワークにアクセスできるあらゆる場所で高品質な音声コールを利用することができます。

Q. どのようなお客様が対象ですか？

A. Cisco IP Communicator は、出張中の補助的な電話、在宅勤務者用、またはオフィスでの利用に対応しています。Cisco IP Communicator はリモートで内線電話として利用できるだけでなく、オフィス内で使用する電話と同じサービスを利用することができます。

Q. Cisco IP SoftPhone 1.3 から Cisco IP Communicator への移行パスまたはアップグレード パスはありますか？

A. ありません。Cisco IP SoftPhone 1.3 と Cisco IP Communicator は全く異なった製品です。よって、移行およびアップグレードはできません。

Q. Cisco IP Communicator と Cisco IP SoftPhone の機能はどのように違いますか？

A. Cisco IP Communicator は、表 1 のように現在の高度な IP Phone と同じ機能を搭載しています。

表 1 Cisco IP Communicator と Cisco IP SoftPhone の機能

サポートされている機能	Cisco IP Communicator	Cisco IP SoftPhone
複数回線またはディレクトリ番号	○	×
コール制御機能： <ul style="list-style-type: none"> • 共有回線 • パーク、ピックアップ • Meet-Me 会議 • バージ 	○	×
Extensible Markup Language (XML) のサポート	○	×
Skinny Client Control Protocol (SCCP)	○	×
ソフトウェアの自動更新	○	×
日付 / 時刻の表示	○	×
各種背景イメージの表示	○	×
電話制御モード	×	○
コラボレーション	×	○



表 1 Cisco IP Communicator と Cisco IP SoftPhone の機能 (続き)

サポートされている機能	Cisco IP Communicator	Cisco IP SoftPhone
ドラッグアンドドロップダイヤル	×	○
英数字変換	×	○
システムトレイアイコン	×	○
ダイヤルおよび切断用の [Enter] および [Esc] のキーマッピング	×	○

Q. Cisco CallManager のどのリリースが必要ですか？

A. Cisco CallManager バージョン 3.3 (3) サービス リリース 3 および 4 が必要です。

Q. Cisco IP Communicator のプロビジョニングはどのようなものですか？

A. システム管理者は他の Cisco IP Phone と同じように Cisco IP Communicator をプロビジョニングすることができます。

発売、価格、発注

Q. Cisco IP Communicator アプリケーションはいつ注文できますか？

A. Cisco IP Communicator は 2004 年上半期に発売予定です。

Q. ステーション ユーザ ライセンスは必要ですか？

A. 必要です。

機能

Q. Cisco IP Communicator にはどのような機能がありますか？

A. Cisco IP Communicator は使いやすいボタン操作により、以下のような機能を容易に利用できます。

- ・ ラインキー× 8 — 電話回線を表し、テレフォニー機能に直接アクセスできます。
- ・ ソフトキー× 5 — コール機能オプションが動的に表示されます。
- ・ メッセージ — ボイス メール メッセージに直接アクセスできます。
- ・ ディレクトリ — Cisco IP Communicator は、着信メッセージを識別して画面上で分類します。これにより、直接ダイヤルバック機能を使用して素早く効果的にコールを返すことができます。企業ディレクトリには、Lightweight Directory Access Protocol 3 (LDAP3) 標準ディレクトリが統合されています。
- ・ 設定 — 豊富な呼び出し音および背景イメージを選択することができます。
- ・ サービス — 天気、株価、今日の一言など各種の情報や Web ベースの情報に素早くアクセスできます。豊富な機能および情報へのポータルとして XML が使用されます。
- ・ ヘルプ — IP Phone のキー、ボタン、および機能の説明を表示するオンライン ヘルプです。



Q. どのようなテレフォニー機能がサポートされていますか？

A. Cisco CallManager システムに Cisco IP Communicator を登録すると、呼の切り換えや転送、3 者間通話（会議）機能など、Cisco IP Phone のすべての機能を搭載できます。ほかにも以下の機能が現在利用可能です。

- 複数の回線またはディレクトリ番号のサポート
- 短縮ダイヤルの設定
- 発信者名および番号の表示
- コール ウェイティング
- パーク
- ピックアップ
- リダイヤル
- 保留
- バージイン（割り込み）

Q. どのようなリスニング モードがサポートされていますか？

A. Cisco IP Communicator には、ハンドセット、ヘッドセット、および高品質スピーカーフォンの各モードがあります。

- ヘッドセット モード — サードパーティ製 USB テレフォニー ヘッドセットが使用できます。
- ハンドセット モード — サードパーティ製 USB テレフォニー ハンドセットが使用できます。
- スピーカーフォン モード — コンピュータをハンドフリーの半二重スピーカーフォンとして使用できます。

Q. コンピュータの最小要件はどのようなものですか？

A. Cisco IP Communicator のコンピュータ要件は以下のとおりです。

- Microsoft Windows 2000 Professional (SP3) または Windows XP (SP1)
- 450 MHz 以上の Pentium III または互換性のあるプロセッサ
- 128 MB RAM (Windows 2000) または 192 MB RAM (Windows XP)
- 100 MB のディスク空き容量
- 非 ISA の全二重サウンド カード（内蔵型または PCI ベース）または USB サウンド デバイス
- グラフィックス カード（800 × 600 解像度、16 ビット カラー以上）
- 128 kbps のネットワーク接続

Q. どのようなネットワーク機能がサポートされていますか？

A. Cisco IP Communicator は、以下のネットワーク機能をサポートしています。

- Cisco Emergency Responder (CER) に統合された Cisco Discovery Protocol (CER は日本では販売していません)
- G.711a、G.711 μ 、G.729、および G.729a の各音声コーデック
- 広帯域音声コーデック
- TFTP または HTTP によるソフトウェアのアップグレード
- Dynamic Host Configuration Protocol (DHCP) によるネットワーク パラメータの設定



- Cisco CallManager バージョン 3.3 (3) サービス リリース 3 および 4 との互換性
- SCCP
- QoS IP precedence (DSCP) による音声プライオリティ
 - レイヤ 3 のサポート
 - 音声パケットおよびシグナリング (SCCP) のパケットがマーキングされます (bit=5)

Q. Survivable Remote Site Telephony (SRST) はサポートされていますか？

A. リリース時に SRST はサポートされていません。

Q. ショートカット キーは利用できますか？

A. 利用できます。ただし、設定はできません。

Q. どのようなショートカット キー機能が利用できますか？

A. ショートカット キー機能については、表 2 を参照してください。

表 2 ショートカット キー機能

ショートカット キー	機能
Ctrl+D	[Directories] メニューを開く、または閉じる場合に使用します。
Ctrl+S	[Settings] メニューを開く、または閉じる場合に使用します。
Ctrl+V	[Services] メニューを開く、または閉じる場合に使用します。
Ctrl+M	音声メッセージ システムを開く場合に使用します。
Ctrl+I	オンライン ヘルプ システムを開く、または閉じる場合に使用します。
Ctrl+H	ヘッドセット モードのオンとオフを切り替える場合に使用します。
Ctrl+P	ミュート機能のオンとオフを切り替える場合に使用します。
Ctrl+T	ミュート機能のオンとオフを切り替える場合に使用します。
Ctrl+	(番号キー 1 ~ 8) 回線ボタンまたは短縮ダイヤル ボタン 1 ~ 8 を開く、または閉じる場合に使用します。
Alt+S	[Preferences] ダイアログ ボックスを開く場合に使用します。
Alt+K	Quick Search ディレクトリ機能を開く場合に使用します。
Alt+X	Cisco IP Communicator を終了する場合に使用します。
Alt+F4	Cisco IP Communicator を閉じる場合に使用します。
Page Up	現在の音声モードのボリュームを上げる場合に使用します。
Page Down	現在の音声モードのボリュームを下げる場合に使用します。
F2 ~ F6	ソフトキー 1 ~ 5 を起動する場合に使用します。
/	番号キーを起動する場合に使用します (NumLock 機能が有効な場合)。



Q. Cisco Emergency Responder (CER) はサポートされていますか？

A. Cisco Emergency Responder バージョン 1.2 (2) がサポートされています (CER は日本では販売していません)。

(注)： Cisco Emergency Responder は、Cisco IP Phone のスイッチポートを通して接続されている場合 Cisco IP Communicator を検出できません。

Q. どのようなヘッドセットまたはハンドセットが利用できますか？

A. Cisco IP Communicator は、アナログおよび USB の両方のハンドセットおよびヘッドセットをサポートしています。USB Human Interface Device (HID) のサポートは、テレフォニー デバイス ページ (0x0B) に基づいており、キーパッドおよびフック スイッチのみをサポートしています。ハンドセットおよびヘッドセット用の各企業独自の API はサポートされていません。

Q. 言語のローカライズはされていますか？

A. Cisco IP Communicator は英語をサポートしています。

Q. デスクトップの表示 (スキン) は利用できますか？

A. Cisco IP Communicator には、2 種類のスキン (デフォルトおよび Mercurio) とスクリーンのみを表示するモードがあります。現在、スキンはカスタマイズできません。



Default skin



Additional skin option



Screen only view

Q. Cisco IP Manager Assistant アプリケーションは使用できますか？

A. できません。

Q. Cisco IP Communicator で Cisco CallManager Attendant Console を使用できますか？

A. できます。Cisco CallManager Attendant Console を使用すると、コンソールの機能をソフトウェアで提供できます。

Q. Cisco IP Communicator は、Microsoft Outlook のダイヤラーの Telephony Application Programming Interface (TAPI) などのサードパーティ製アプリケーションと統合できますか？

A. できません。

CISCO SYSTEMS



Corporate Headquarters
Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, CA 95134-1706
USA

www.cisco.com
Tel: 408 526-4000
800 553-NETS (6387)
Fax: 408 526-4100

European Headquarters
Cisco Systems International BV
Haarlerbergpark
Haarlerbergweg 13-19
1101 CH Amsterdam
The Netherlands
www-europe.cisco.com
Tel: 31 0 20 357 1000
Fax: 31 0 20 357 1100

Americas Headquarters
Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, CA 95134-1706
USA
www.cisco.com
Tel: 408 526-7660
Fax: 408 527-0883

Asia Pacific Headquarters
Cisco Systems, Inc.
Capital Tower
168 Robinson Road
#22-01 to #29-01
Singapore 068912
www.cisco.com
Tel: +65 6317 7777
Fax: +65 6317 7799

Cisco Systems has more than 200 offices in the following countries and regions. Addresses, phone numbers, and fax numbers are listed on the

Cisco Web site at www.cisco.com/go/offices

Argentina • Australia • Austria • Belgium • Brazil • Bulgaria • Canada • Chile • China PRC • Colombia • Costa Rica • Croatia
Czech Republic • Denmark • Dubai, UAE • Finland • France • Germany • Greece • Hong Kong SAR • Hungary • India • Indonesia • Ireland
Israel • Italy • Japan • Korea • Luxembourg • Malaysia • Mexico • The Netherlands • New Zealand • Norway • Peru • Philippines • Poland
Portugal • Puerto Rico • Romania • Russia • Saudi Arabia • Scotland • Singapore • Slovakia • Slovenia • South Africa • Spain • Sweden
Switzerland • Taiwan • Thailand • Turkey • Ukraine • United Kingdom • United States • Venezuela • Vietnam • Zimbabwe

All contents are Copyright © 1992–2004 Cisco Systems, Inc. All rights reserved. CCIP, CCSP, the Cisco Arrow logo, the Cisco *Powered* Network mark, Cisco Unity, Follow Me Browsing, FormShare, and StackWise are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn, and iQuick Study are service marks of Cisco Systems, Inc.; and Aironet, ASIST, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCNA, CCNP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, the Cisco IOS logo, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Empowering the Internet Generation, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherSwitch, Fast Step, GigaStack, Internet Quotient, IOS, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, LightStream, MGX, MICA, the Networkers logo, Networking Academy, Network Registrar, *Packet*, PIX, Post-Routing, Pre-Routing, RateMUX, Registrar, ScriptShare, SlideCast, SMARTnet, StrataView Plus, Stratum, SwitchProbe, TeleRouter, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, TransPath, and VCO are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the U.S. and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Web site are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company.
(0304R) ETMG 203246—CM 02.04